

上野浅草室内管弦楽団

秋といえば古典! 古典といえば上浅室内!

日時: 2017年11月25日(土) 開場: 午後5時30分 開演: 午後6時
会場: 台東区生涯学習センター2階 ミレニアムホール

- ◆ 曲目 交響曲第94番『驚愕』(ハイドン)
ピアノ協奏曲第20番(モーツァルト)
交響曲第2番(ベートーヴェン)

浅草は日本のオペラ発祥の地。当団はそんな浅草に1987年に誕生した小編成の室内オーケストラです。台東区在住在勤のアマチュア演奏家を中心に、小編成の特徴を生かし、一人ひとりが大事な役割を持って練習に励んできました。

今回の音楽市ではハイドン・モーツァルト・ベートーヴェンというウィーン古典派三大巨匠の名曲をお聞きいただきます。また当オーケストラとの共演は2006年以来となる与座先生をピアノソリストにお迎えしました。久しぶりの再会に緊張と嬉しさが入り混じり、きっと楽しい演奏になることでしょう。

来年の公演は長期の保存活用工事が終わる旧東京音楽学校奏楽堂にて久しぶりに公演を行える見込みとなりました。

美しい響きのあるこの立派なホールで終演後には皆様にほっこりしてお帰りいただく、そんな演奏を心掛けます。最後までごゆっくりお楽しみ下さい。



すみ なおやす
鷺見 尚保 (指揮者)

1936年生まれ。1959年国立音楽大学器楽科卒業。
読売新人演奏会出演。1959年東京フィルハーモニー交響楽団に入団(クラリネット)。10年間在団の後東京フィルを指揮し指揮者としてデビュー。2年の指揮活動後、ウィーン国立音楽アカデミー指揮科(H.スワロフスキー教室)に2年間学ぶ。その間ザルツブルグモーツァルテウムサマーアカデミーにも参加(カール・メレスに師事)。1973年西ドイツバーデンバーデン管弦楽団を客演指揮し帰国。1975年には再度招かれバーデンバーデン管弦楽団を指揮。帰国後は東京フィルをはじめ、京都市交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団、新星日本交響楽団、東京ビバルディ合奏団、東京ゾリステン、オルフェウスカンマーオーケストラ等を指揮。日本指揮者協会会員。元日本グリーク協会理事。青森ジュニアオーケストラ名誉指揮者。中国大連国際管弦楽団、中国中山区青少年オーケストラ顧問指揮者。フィルハーモニアアンサンブル主宰。
元TAWE吹奏楽団(昭和42年全国一般の部第2位)常任指揮者。
元日本吹奏楽指揮者協会会員。
和歌山県の歌人梅田恵子・作曲家森川隆之両氏が受賞した平成2年度サントリー地域文化賞記念CD『風の少女』を指揮。
L.マゼール/バイエルン国立放送交響楽団、G.ショルティ/シカゴ交響楽団、V.ノイマン/チェコフィルハーモニー、パイヤール室内管弦楽団、小沢征爾/ボストン交響楽団のVTR収録音楽ディレクターを担当。
ロドリゴフェスティバル出演。
ミュージカル「雪ん子」(小川寛典作曲)初演。



よざ ゆかり
与座 由佳理 (ソリスト)

5歳よりピアノを始める。
東京音楽大学附属高等学校を経て同大学卒業。これまでに樋口恵子、武田牧子ヘルムス、坂野茂之の諸氏に師事。
上野浅草室内管弦楽団とはチェンバロ奏者としての参加やメンバーによるアンサンブルコンサートへの出演など多数共演。
現在ソロ・伴奏・室内楽等の各分野において活躍中。

東京 浅草 伝法院通り

大黒家天麩羅

電話 (3844) 1111・2222 公会堂隣



登録商標